

令和2年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
（「募集要項」に係る審査）

1 開催日時 令和2年6月29日（月） 10:25 ～ 10:55

2 開催場所 青森市役所議会棟第2委員会室

3 対象施設 青森市浪岡交流センター

4 出席者

(1) 選定評価委員

委員長	小野 正貴（企画部次長）
副委員長	大久保 文人（総務部次長）
委員	池田 享誉（青森公立大学准教授）
委員	佐々木 信一（東北税理士会青森支部税理士）
委員	柿崎 哲男（市民部次長）

(2) 施設所管課（地域づくり振興課）

課長	木村 浩一
主幹	今村 剛志
主査	西岡 隆
主事	戸崎 蓉子

(3) 制度所管課（財政課）

副参事	鈴木 健司
主幹	熊谷 圭介
主査	盛 将秀
主査	吉田 敏和

5 案件 「募集要項」に係る審査

6 審査結果

募集要項（案）について修正事項はなく、施設所管課と制度所管課間において、記載内容を最終確認の上、応募に当たること、全委員異議なく全会一致で了承された。

7 主な質疑内容

委員：前回の選定評価委員会で提出された資料の中で、募集に当たっての課題と対応として、低温熟成施設の特性や運用条件等を応募者に理解してもらった上で提案していただく
とあるが、具体的にどのような対応とするのか。

施設所管課：募集の際の配布資料となる管理運営業務仕様書において、低温熟成施設の運用条件等に

ついて示している。また、説明会において、参加者の方に実際に施設の現場を見ていただきながら、説明する予定である。

委員：低温熟成施設について、応募者からどのような提案を期待しているか。

施設所管課：農産物等の貯蔵に関する調査、研究成果が新たな商品開発の促進などで地域に還元されることが重要であり、応募者には、農業者や関係事業者、更には専門的な研究機関等と連携した提案を期待している。

委員：指定管理者の裁量分の維持修繕料が1年で10万円と、他の施設と比べて少ないようにも感じるが問題はないか。

施設所管課：当該施設は開館からまだ10年程度であり、トイレなど使用頻度の高い箇所での修繕が発生しているが、大体10万円の範囲内で収まっている。また、10万円を超える分の必要な修繕は市で対応しており、問題はない。